

(12) 介護の場所：認知症レベル（Q14（1）、（2））

Q14 もし仮に、あなたが、次の（1）、（2）のような、認知症の症状がみられる状態になった場合、どちらの場所で生活したいと思いますか。それぞれの項目について、（ア）～（エ）から1つずつお答えください。

- （1）日常生活に支障をきたす症状や行動が見られるものの、誰かが注意していれば自立できる状態
 （2）日常生活に支障をきたす症状や行動が見られ、意思疎通も困難で介護が必要な状態

- （ア）現在の自宅
 （イ）子や孫、兄弟姉妹など親族の家
 （ウ）高齢者向けのケア付き住宅
 （エ）特別養護老人ホーム等の介護施設

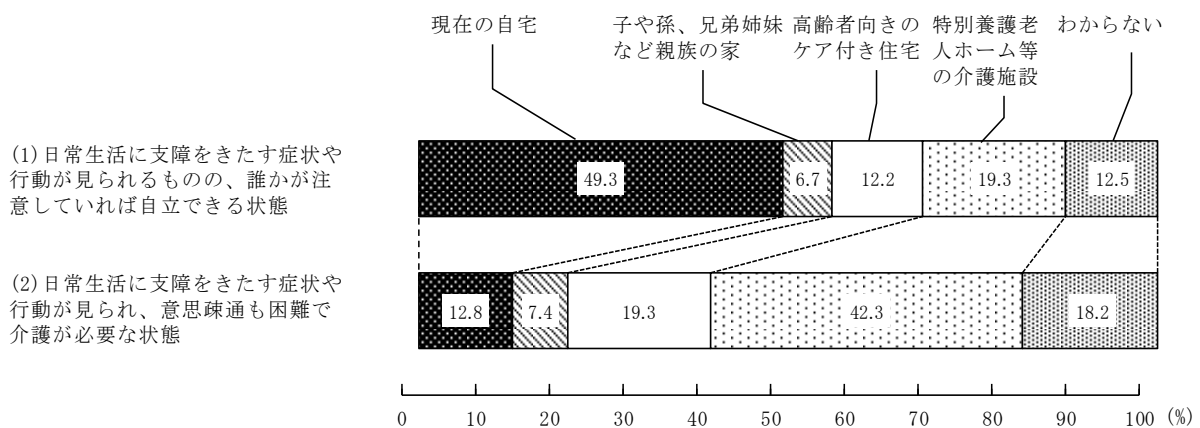
認知症レベル別に、（1）（2）のそれぞれの状態になった場合、どこで生活したいと思うかを聞いたところ、

（1）では「現在の自宅」と答えた者の割合が49.3%、「子や孫、兄弟姉妹など親族の家」と答えた者の割合が6.7%、「高齢者向けのケア付き住宅」と答えた者の割合が12.2%、「特別養護老人ホーム等の介護施設」と答えた者の割合が19.3%となっている。

（2）では「現在の自宅」と答えた者の割合が12.8%、「子や孫、兄弟姉妹など親族の家」と答えた者の割合が7.4%、「高齢者向けのケア付き住宅」と答えた者の割合が19.3%、「特別養護老人ホーム等の介護施設」と答えた者の割合が42.3%となっている。

結果を比較すると、認知症レベルが進むほど、「高齢者向けのケア付き住宅」、「特別養護老人ホーム」と答えた者の割合が増加し、「現在の自宅」と答えた者の割合が減少する一方で、「子や孫、兄弟姉妹など親族の家」と答えた者の割合にはあまり差がみられない。

介護の場所：認知症レベル（Q14（1）、（2））



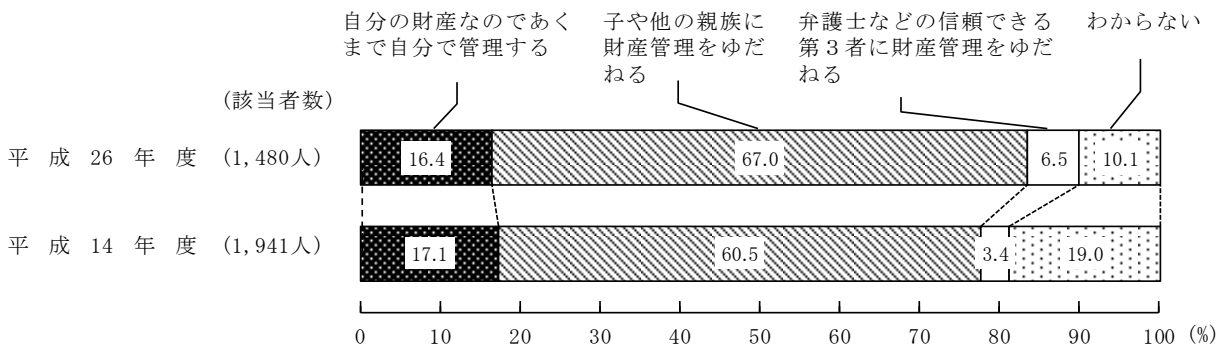
(13) 財産管理を委ねる相手 (Q15)

Q15 万一、認知症になるなど、加齢に伴って財産の適正な管理や活用に不安が生じた場合、あなたはどのようにしたいと考えますか。この中から1つだけお答えください。

- (ア) 自分の財産なのであくまで自分で管理する
- (イ) 子や他の親族に財産管理をゆだねる
- (ウ) 弁護士などの信頼できる第三者に財産管理をゆだねる
- わからない

財産管理を委ねる相手について聞いたところ、「自分の財産なのであくまで自分で管理する」と答えた者の割合が16.4%、「子や他の親族に財産管理をゆだねる」と答えた者の割合が67.0%、「弁護士などの信頼できる第三者に財産管理をゆだねる」と答えた者の割合が6.5%と、6割以上が「子や他の親族に財産管理をゆだねる」となっている。

財産管理を委ねる相手 (Q15)



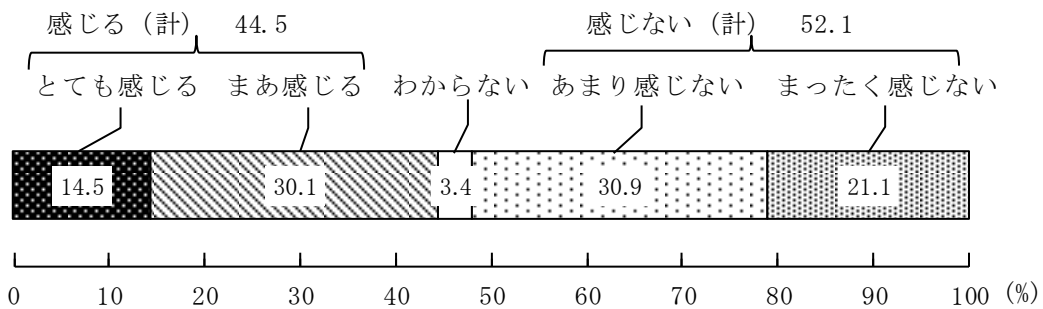
(14) 孤独死を身近に感じるか (Q16)

Q16 あなたは、孤独死（誰にも看取られることなく、亡くなったあとに発見される死）について、身近に感じますか。この中から1つだけお答えください。

- (ア) とても感じる
- (イ) まあ感じる
- (ウ) あまり感じない
- (エ) まったく感じない
- わからない

孤独死について身近に感じるか聞いたところ、『感じる』とする者の割合が44.5%（「とても感じる」14.5%と「まあ感じる」30.1%の計）、『感じない』とする者の割合が52.1%（「あまり感じない」30.9%と「まったく感じない」21.1%の計）となっており、約4割が身近に感じるとの結果となっている。

孤独死を身近に感じるか (Q16)



(15) 終末期医療・葬儀・お墓についての考え (Q17 (1) ~ (3))

Q17 今後あなたに起こるかもしれない(1)~(3)の準備や方法について、どの程度考えていますか。それぞれの項目について、(ア)~(エ)から1つずつお答えください。

- (1) 終末期医療について
- (2) 葬儀について
- (3) お墓について

- (ア) 具体的に考えている
- (イ) 少しは考えている
- (ウ) あまり考えていない
- (エ) 全く考えていない
- わからない

(1) 終末期医療 (2) 葬儀 (3) お墓の準備や方法について、どの程度考えているかを聞いたところ、

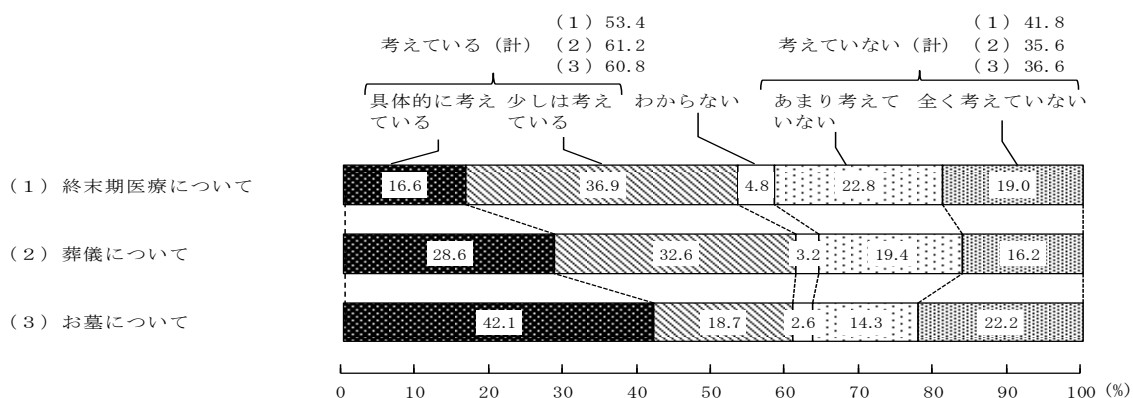
(1) 終末期医療について『考えている』とする者の割合が53.4% (「具体的に考えている」16.6%と「少しは考えている」36.9%の計)、『考えていない』とする者の割合が41.8% (「あまり考えていない」22.8%と「全く考えていない」19.0%の計) となっている。

(2) 葬儀について『考えている』とする者の割合が61.2% (「具体的に考えている」28.6%と「少しは考えている」32.6%の計)、『考えていない』とする者の割合が35.6% (「あまり考えていない」19.4%と「全く考えていない」16.2%の計) となっている。

(3) お墓については『考えている』とする者の割合が60.8% (「具体的に考えている」42.1%と「少しは考えている」18.7%の計)、『考えていない』とする者の割合が36.6% (「あまり考えていない」14.3%と「全く考えていない」22.2%の計) となっている。

結果を比較すると、(1) 終末期医療、(2) 葬儀、(3) お墓それぞれについて、約4割が考えていないとする結果となっている。

終末期医療・葬儀・お墓について (Q17 (1) ~ (3))



(楽しみに関する事項)

(16) 現在の楽しみ (Q18)

Q18 あなたは、普段の生活でどのようなことを楽しみにしていますか。この中からいくつでもあげてください。

- (ア) テレビ、ラジオ
- (イ) ビデオ、CD (レコード) 鑑賞など
- (ウ) 新聞、雑誌
- (エ) 家族との団らん、孫と遊ぶ
- (オ) 仲間と集まったり、おしゃべりをする事や親しい友人、同じ趣味の人との交際
- (カ) 犬や猫などのペットと遊ぶ (過ごす)
- (キ) 食事、飲食
- (ク) 買物、ウィンドウショッピング
- (ケ) スポーツ活動 (水泳、テニス、ゴルフ、ゲートボール、エアロビクスなど)
- (コ) 散歩、ウォーキング、ジョギング
- (サ) ハイキング・登山・キャンプ・釣りなど自然の中で行うアウトドアレジャー
- (シ) 旅行
- (ス) 読書
- (セ) 主に室内で行う趣味活動 (絵画、書道、手芸、裁縫、工芸、陶芸など)
- (ソ) 主に屋外で行う趣味活動 (園芸、農芸など)
- (タ) 歌、踊り (カラオケ、民謡、コーラス、楽器演奏、社交ダンスなど)
- (チ) スポーツ観戦、観劇、音楽会、映画
- (ツ) インターネット、ワープロ、パソコン、携帯電話
- (テ) 室内娯楽 (囲碁、将棋、花札、トランプ、麻雀、市販のゲームなど)
- (ト) 教養講座の受講などの学習活動
- (ナ) 社会奉仕、ボランティア活動
- (ニ) 伝統文化の維持・保存
- (ヌ) 宗教活動、信仰
- (ネ) 仕事 (職業、家業)
- (ノ) 教育活動 (自分が教える立場)
- その他 ()
- 特にない

普段の生活で、どのようなことを楽しみにしているか聞いたところ、「テレビ、ラジオ」を挙げた者が78.8%と最も高く、以下、「仲間と集まったり、おしゃべりをする事や親しい友人、同じ趣味の人との交際」(53.1%)、「新聞、雑誌」(44.0%)、「食事、飲食」(42.2%)の順となっている(複数回答)。

現在の楽しみ (Q18)

(複数回答)

